

随意契約の相手方及び理由等(物品関係)

区 分	内 容 等	備 考
契 約 年 月 日	令和8年5月21日	
契 約 件 名	Nu超伝導磁石低温設備制御系更新作業 一式	
契 約 金 額	7,986,000円	
契 約 の 相 手 方	東京都品川区小山1-3-26 日本酸素株式会社	
問 合 せ 先	財務部契約課東海契約室東海契約第一係 TEL 029-284-4473	
随意契約の適用条項	大学共同利用機関法人高エネルギー加速器研究機構 契約事務取扱規則第32条第1項第1号	契約の性質又は目的が競争を許さないとき
契 約 の 概 要	J-PARCは、高エネルギー加速器研究機構(KEK)と日本原子力研究開発機構(JAEA)の共同事業として、東海村に建設された大強度陽子加速器である。 J-PARCに設置されたニュートリノ実験施設は、大強度陽子加速器から射出される陽子ビームを用いてニュートリノビームをつくり、西に300km離れたスーパーカミオカンデ測定器に打ち込むことによりニュートリノの基本的性質を研究するための実験施設である。ニュートリノ実験施設には加速器から引き出された陽子ビームをニュートリノ生成装置に導くための陽子ビームラインの一部として超伝導電磁石が設置されている。超伝導電磁石は、ヘリウム冷凍機システムによって4.2Kまで冷却される。冷凍機を制御するための制御器はその本体をニュートリノ第一設備棟(以下Nu1と記載)におき、制御PCによって操作等を行っている。 本制御系は設置後10年以上が経っており、予備品などの購入が困難となっているため、更新を行う。	
随意契約の理由	本件の対象となる制御系は、日本酸素株式会社(旧:大陽日酸株式会社)により設計・製作されたものである。本作業を実施するにあたり、当該制御系の設計・機能・各種パラメータならびに更新を行うEzMPICSⅢについて高度な知見を有し、適切に作業を遂行できる技術力および信頼性を備える企業は製作を行った同社に限られる。	